

衆議院小選挙区  
選出議員選挙  
(秋田県第1区)

# 選挙公報

平成29年10月22日執行  
秋田県選挙管理委員会

## 秋田から 日本を変える!

地方創生関連法案を成立させた今、国・県・市が同じ方向を向いて、皆様とともに知恵を出しあい、オール秋田で「秋田創生」の実現のため、全身全霊で取り組む覚悟です。



スポーツを通して  
秋田を元気に!  
ブラウブリッツ秋田  
Jリーグ規格  
スタジアム整備や  
秋田ノーザンハピネッツ  
アリーナ整備に  
積極的に  
バックアップして  
まいります。

水月会 石破派

### 「秋田創生」実現のための重要な三つの柱

#### 再生可能 エネルギーの振興

秋田は、風力や地下資源を含め、再生可能エネルギーの宝庫です。「電力事業法改正」を受け、秋田港湾内の大規模風力発電が事業化される今、地元企業の参加・雇用の拡大を着実に進めます。新エネルギー等供給の先進県を目指してまいります。

#### 農林水産業

「地方創生法」の趣旨を踏まえ、秋田の特性を生かし、魅力ある農業と地域コミュニティづくりを進め、国益を守り、米の価格も含め農家の所得向上を最優先に全力で取り組んでいきます。

#### 経済・雇用対策

日本経済はマイナスからプラス成長へと大きく転換しました。引き続き「中小企業政策」を中心に強力に推し進め、地域の経済と雇用を支えていきます。また、社会福祉従事者の方々の賃金アップなどを含む働く環境改善に積極的に取り組んでまいります。

#### 社会保障(介護・年金・福祉)

高齢者の生活の支えである年金をしっかり守り、社会的弱者の立場に立った持続可能な社会保障を着実に進め、皆様の暮らしと生活を守ります。

#### 子育て・就学支援

2020年までに幼稚園・保育園の無償化をいたします。子どもを安心して産み・育てる環境を整備し、現役世代に対する投資を加速させます。また奨学金制度の拡充を進め、家計の状況により進学を断念することが無いよう、教育の機会均等実現に努めます。

#### 東日本大震災からの復旧・復興

「人の命が第一」、「災害に上乗せはない」との震災の教訓を踏まえ、被災地の日も早い復旧・復興に向けて、止まることなく強力に推進してまいります。

#### 女性活躍社会

女性が輝く社会、個性と能力を十分に発揮できる社会を実現することが重要です。すべての女性がその生き方に自信と誇りを持ち、活躍できる社会づくりを進めます。

#### 外交・安全保障

深刻化する北朝鮮情勢への毅然たる対応をしていくためにも日米同盟の「強い絆」を一層強め、国際社会との連携を密に図っていかねばなりません。また、アジアと世界の平和・安定・発展に貢献し、近隣諸国との幅広い協力関係を築き、安定した外交を続けていくことが、我が国の安心・安全へと繋がります。



富樫博之 検索

令和30年4月27日秋田市大平の農家の二男として生まれる(62歳)・秋田工業高校卒業・秋田経済大(現ノースアジア大)を卒業、国会議員秘書(16年)・平成7年県議会議員初当選、(以後、5期連続当選)・二期目から建設委員長、決算特別委員長、農監査委員、自民党県連政調会長などを経て、平成21年8月 第62代秋田県議会議長に就任・平成24年12月 第46回衆議院議員初当選、平成26年12月、第47回衆議院議員総選挙で2期目の当選、平成28年8月～平成29年8月(1年間)、第3次安倍第2次改造内閣 経務大臣政務官、平成29年8月～衆議院では、経済産業委員会 委員、総務委員会委員、東日本大震災復興特別委員会 委員、自民党では、政務調査会総務部会 部会長代理等



自民党公認  
とがし  
ひろ ゆき  
博之

## 松浦ダイゴ



### 日本をリセット!

さらば、しがらみ政治  
ダイナミックに秋田を変える!

党の利益ではなく、議員の利益でもなく、国民全体の利益を最大化していく。国政を透明化し、常に情報を公開し、国民とともに進める政治を実現する。既得権益、しがらみ、不透明な利権を排除し、国民ファーストな政治を作っていく。国民一人ひとりに、日本に、未来に、希望を生むために。どうか、皆さんのお力を貸してください。

代表 小池百合子  
希望の党 公認



まつうらだいご 神戸学院大学卒業後、平成4年4月、(株)秋田放送にアナウンサーとして入社。テレビ・ラジオの報道・生活情報番組やニュース番組等で幅広く活動。

### 希望の党はこう変える!

- 原発ゼロの実現。**  
しがらみ政治では出来なかった政策に切り込みます。秋田の利点を生かし、再生可能エネルギーを推進。
- 消費税10%アップを凍結。**  
力強く経済を成長させるため、足枷となる消費税増税に反対。
- 現実的な安全保障。**  
北朝鮮の脅威にしっかり対応。防衛力を高める。
- 徹底した情報公開。**  
森友・加計学園問題のような不透明な政治からの脱却。
- 憲法改正。**  
憲法8章を変え、地方分権を強力に進めていく。幼児教育、高等教育を無償化。
- 寛容な改革保守。**  
日本の伝統・文化を守りつつ、グローバル社会に対応できるダイバーシティを実現。



まつうら  
松浦ダイゴ

市民+野党  
力あわせ、  
未来ひらく。  
比例代表は  
日本共産党  
とお書きください。個人名は無効です。

#### 反核・日本

唯一の戦争被爆国・日本でこそ核兵器禁止条約にサインを  
国連加盟国の3分の2が賛成した核兵器禁止条約。日本共産党は代表団を送った政党として、条約にサインする政府をめざします。

#### 憲法9条

若者を戦場に送らない  
9条を生かす平和外交を  
憲法に自衛隊を明記したら、9条の命・2項の空文化し死文化です。変えるべきは憲法でなく、憲法をないがしろにする政治です。  
●「9条を守れ」の思いを日本共産党に。

#### 暮らしと経済

消費税10%は中止し、  
格差と貧困ただす経済改革を  
消費税増税は家計も経済もどん底に。  
●1%の富裕層や空前の利益を続けている大企業に応分の負担を求める税制改革を。  
●価格保障・所得補償で農業・農村の再生を。

#### 北朝鮮問題

対話による平和的解決の  
イニシアチブを  
破壊をもたらす戦争は絶対におこしてはなりません。  
●憲法9条をもつ日本こそ対話による事態の打開へ力をつくすべきです。

#### 安倍暴走政治

国政の私物化——新しい国会で  
疑惑の徹底追及を  
安保法制、秘密保護法、共謀罪と「海外で戦争する国づくり」へ暴走を続ける安倍政権。その行き着いた果てが、「森友・加計疑惑」など国政私物化です。  
●この選挙で安倍政権に退陣を。

「憲法変えるな、政治を変えろ!」——いま、この声のみちあふれています。  
こんどの選挙は「自公とその補完勢力」対「市民と野党の共闘」が浮き彫りになりました。  
私は、立憲主義と平和主義の立場に立つ野党と市民のみなさんと、力をあわせて全力つくします。

●プロフィール  
1979年、潟上市(旧天王町)生まれ。  
2000年、国立秋田工業高等専門学校卒業。  
2008年、日本民主青年同盟秋田県委員長。  
2010年、日本共産党秋田県委員会委員。  
2014年、日本共産党秋田県委員会常任委員(現)。  
現在、党県青年学生対策委員会責任者。  
秋田市雄和在住。



日本共産党  
まつうら  
大悟

## 日本共産党を大きく伸ばして 憲法とくらしをまもる政治を

衆議院小選挙区  
選出議員選挙  
(秋田県第1区)

# 選挙公報

平成29年10月22日執行  
秋田県選挙管理委員会

## 第48回 衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

熱くなれ 未来を託す 一票に

投票日

# 10月22日

期日前/不在者投票

10月11日(水)

~10月21日(土)

なまはげめいすいくん

秋田県選挙管理委員会  
秋田県明るい選挙推進協議会

秋田県選管 

